

◆先輩からのアドバイス◆

新聞を研究に使う

琉球大学附属図書館では、各新聞社のデータベースが利用できることをご存知でしょうか。このデータベースに気になるワードを入れて検索をかければ、関連した記事が読める、という優れものです。現在、琉球新報、沖縄タイムス、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞のデータベースが利用可能です（p.45 2.6.1.1. 参照）。創刊からすべての記事がデータベース化されているわけではありませんが、これを研究に使わない手はありません。

例えば今あなたが研究に行き詰まりを感じているようなとき、あなたの関心をデータベースで検索してみましょう。データベース上だとピンポイントでその記事を拾ってくれるので、本や論文には載っていないような情報の収集にとっても便利だと思います。そして時間が許すのであれば、是非データベース上だけでなく実際の紙媒体にもあたってみてください。紙面の良いところは、同時代の空気が反映されていることです。そこにはいろいろな事件や広告、今では考えられないような記事があなたの関心と同時に載っていたりします。後の時代に書かれた本には出せない「空気」がそこにはあります。そんな空気が、もしかすると研究のヒントになったりするかもしれません。

（人文社会科学研究科 院生）